

東京ライジングスター陸上2024

競技注意事項

1 競技規則について

本競技会は2024年度日本陸上競技連盟規則ならびに大会要項および本競技注意事項により実施する。

2 受付について

- 競技者受付は8時から正面スタンド入口脇の競技者インフォメーション (TIC) にて行う。
受付の際に、アスリートビブス、プログラムを配付する。
- プログラムに記載ミス (氏名、所属等) があった場合には、遅くとも出場する競技の90分前もしくは8時30分までにTICへ申し出ること。記録確定後の訂正 (賞状、記録証の訂正を含む) には、一切応じない。なおプログラムの記載事項は、申込の際に送信されたデータをそのまま使用している。

3 ウォーミングアップについて

- ウォーミングアップは競技場内で行うことができる。
- ウォーミングアップは競技役員の指示に従い、指定された場所、時間の範囲内で行うこと。ただし、競技の運営上、制限することがある。ウォーミングアップ中は各々が事故防止に万全を期すこと。
- トラック競技のウォーミングアップについて、4月27日は9時45分、4月28日は**9時00分**までトラック全周を使用してよい。ただし、ハードルが設置されるレーンに注意すること。
フィールド競技のウォーミングアップは競技開始前に各競技実施場所で、競技役員の指示に従って行うこと。
- スタートの練習 (スターティングブロックを設置する。) については、以下のとおりとする。

	スタート練習時間	場所
1日目 (4/27)	8:30 ~ 9:45	ホームストレート (4~8レーン)
2日目 (4/28)	8:15 ~ 9:45	バックストレート (3~4レーン)
	9:45 ~ 10:45	バックストレート (6~8レーン)

- ハードルの設置については、以下のとおりとする。

	競技種目	ハードル設置時間	設置場所
2日目 (4/28)	男子中学 110mH (0.914m)	8:15 ~ 9:20	バックストレート 7~8レーン
	女子中学 100mH (0.762m)		バックストレート 5~6レーン
	男子中学 110mH (0.914m)	14:00 ~ 14:30	バックストレート 6レーン
	女子中学 100mH (0.762m)		バックストレート 4レーン

- 周回レースが行われていない時間帯に限り、バックストレートを開放する。

4 招集について

- 招集所は100mスタート地点後方付近のAゲート内に設ける。
- 各競技の招集開始時刻、招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻は、タイムテーブルに記載の

とおりとする。なお、リレーオーダー用紙は、招集所に準備している。

(3) 招集の方法

- ① 競技者は定められた時間内（タイムテーブル参照）に招集所で競技者係による招集を受けること。
- ② その際、アスリートビブス、シューズ、スパイクピン、商標のチェックを行う。また、トラック競技に出場する競技者、チームは腰ナンバー標識を受け取ること。
- ③ ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
- ④ 代理人が招集を受けることは認めず、招集完了時刻を超えた場合は、当該種目を棄権したものとして処理する。

5 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは主催者が2枚配付する。
- (2) アスリートビブスはそのままの大きさを胸と背部に確実に固定すること。跳躍競技は胸・背部のどちらかでよい。
- (3) トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を配付する。
- (4) アスリートビブスを紛失した競技者は、T I Cに申し出ること。T I Cにて再発行を行う。ただし、再発行にあたっては実費を徴収する。

6 競技場への入退場について

- (1) 招集所から競技エリアへの入場および競技終了後の退場は、競技役員の指示、誘導に従うこと。
- (2) トラック競技の荷物については、競技者自身がスタート地点等に荷物を取りに行くこと。

7 競技について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順はプログラムに示した順とする。
- (2) セパレートレーンを使用する競技は、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。
- (3) ハードルは以下の規格で行う。

種目	スタート～第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードル～フィニッシュ
男子中学 110mH	13.72m	0.914m	9.14m	10台	14.02m
女子中学 100mH	13.00m	0.762m	8.00m	10台	15.00m

- (4) 投てき用器具の重量は次のとおりとする。

区分	種目	重量
男子	砲丸投	5.000 kg
女子	砲丸投	2.721kg

- (5) 小学生のスタートについては、全国小学生陸上競技交流大会に準じて行う（同一競技者が2回不正スタートをした場合は失格とする。ただし競技には参加させ、記録は参考記録とする。）。
- (6) 小学生はスターティングブロックを使用しなくても構わない。
- (7) リレーで使用するマーカーは、各チームで用意し、レース終了後必ず外すこと。
- (8) 男女走幅跳、男女砲丸投は、3回の試技後、上位8名が残り3回の試技を行う。

- (9) グラウンド内は、全て競技区域とする。したがって、競技中の助言（指導）は、競技場内のスタンドからのみ行うことができる。グラウンド内からの助言（指導）は、審判長による警告（イエローカード）及び除外（レッドカード）の対象とする。

8 用器具について

競技用器具は、主催者が用意したものに限る。

9 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9 mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は 11 本以内とする。
- (2) トラック競技のみ TR5. 2（競技用靴）に準じる。使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後審判長の権限で検査を行うことがある。
- フィールド競技（投てき種目）においては、TR5. 2（競技用靴）のうち、靴底の厚さに関する規定を適用しない。よって、国内でのみ通用する記録として扱う。

10 更衣室の使用について

3A・B 更衣室を男子用、2A・B 更衣室を女子用とする。更衣のみ行き、荷物を置かないこと。

11 抗議について

- (1) 競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから 30 分以内（同一日に次のラウンドが行われる競技は 15 分以内）に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者が TIC に申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。
- (2) フィールド種目については、TR8.5 に基づく現場での抗議（競技中の抗議）についても可能とする。

12 表彰について

- (1) 各種目の第 1 位～第 8 位に賞状を授与する。
- (2) 第 1 位から第 8 位の入賞者には、正式結果発表後 30 分を経過してから、TIC にて賞状を授与する。

13 製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等について

競技場に製造会社のロゴやマークのついた衣類やバッグ類等を持ち込む場合、「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。競技役員から指摘された場合は、その指示に従い、必ずテープ等を貼って隠すこと。

14 欠場について

本競技会を欠場する者は東京陸協ホームページより欠場届の書式をダウンロードし、以下の要領で提出すること。

< 4/26（金）以前 >

下記宛てにメールにて送付すること。

メールアドレス DNS@toriku.or.jp

< 競技会当日（4/27（土）～ 4/28（日） >

競技開始時刻の90分前もしくは8時30分までに TIC に提出すること。

※競技会当日、会場に来場しない場合は、できるだけ上記のメールアドレスに前日の15:00までに送付すること。

15 その他

- (1) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。
- (2) 主催者で預かった物品については一時保管するが、その他の盗難および紛失に関しては一切責任を負わない。
- (3) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板および記録結果携帯速報サイトに発表する。
- (4) 届けられた遺失物については、TICにおいて4/28（日）の競技会終了時まで保管する。
- (5) 記録証は1部300円で発行する。希望者はTICに申し出ること。16:00までに受け付けた場合のみ当日に発行する。
- (6) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	プログラム訂正届	TIC	競技開始時刻の90分前もしくは8時30分まで
2	欠場届（競技会当日）	TIC	競技開始時刻の90分前もしくは8時30分まで
3	抗議申立（口頭）	TIC	正式記録発表後30分（同一日に次のラウンドが行われる競技は15分以内）まで

東京ライジングスター陸上2024の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<http://gold.jaic.org/jaic/member/tokyo/top.htm>

QRコードもご利用下さい。



競技会コード 24 13 0045 競技場コード 132090